

英語をつかおう! 《英語で発表しよう!》

多くの英語学習者が目指している英語をつかう!は、現在、さらに明確な目標として学校英語教育の目標ともなっています。

英語を使つての発表(プレゼンテーション)、意見の交換(ディベート)を学校でも行うようになりました。

都立高校の入試では、全中学生がタブレットを使い、英語での質疑応答を録音にて提出し、それが高校入試の英語試験の加点【最大20点】となるESAT-Jという試みが令和4年より本格始動します。

本校では、幼児さんから、その力を獲得していただきたく通常のテキストのほかに、英語での絵日記、日記を書いて発表していただいています。

今年は、冬休みに Dreams Come True、ゴールデンウィークに My Show and Tell、夏休みに My Summer Vacation 2022 の3つに挑戦してきました。

ネイティブ講師の添削指導のもと、幼児さんから中学生の皆さんまで見事に仕上げています。

継続して挑戦することにより、英語で書くことのハードルが下がり、クラスでの発表も堂々としてきました。

今後も続けてまいりますので、その成長がとても楽しみです。

ぜひ、みなさんも英語で書く!伝える!を体験し、能動的な英語学習に役立ててください!

